

2027年3月期第2四半期(中間期)決算 および 今後の事業展開について

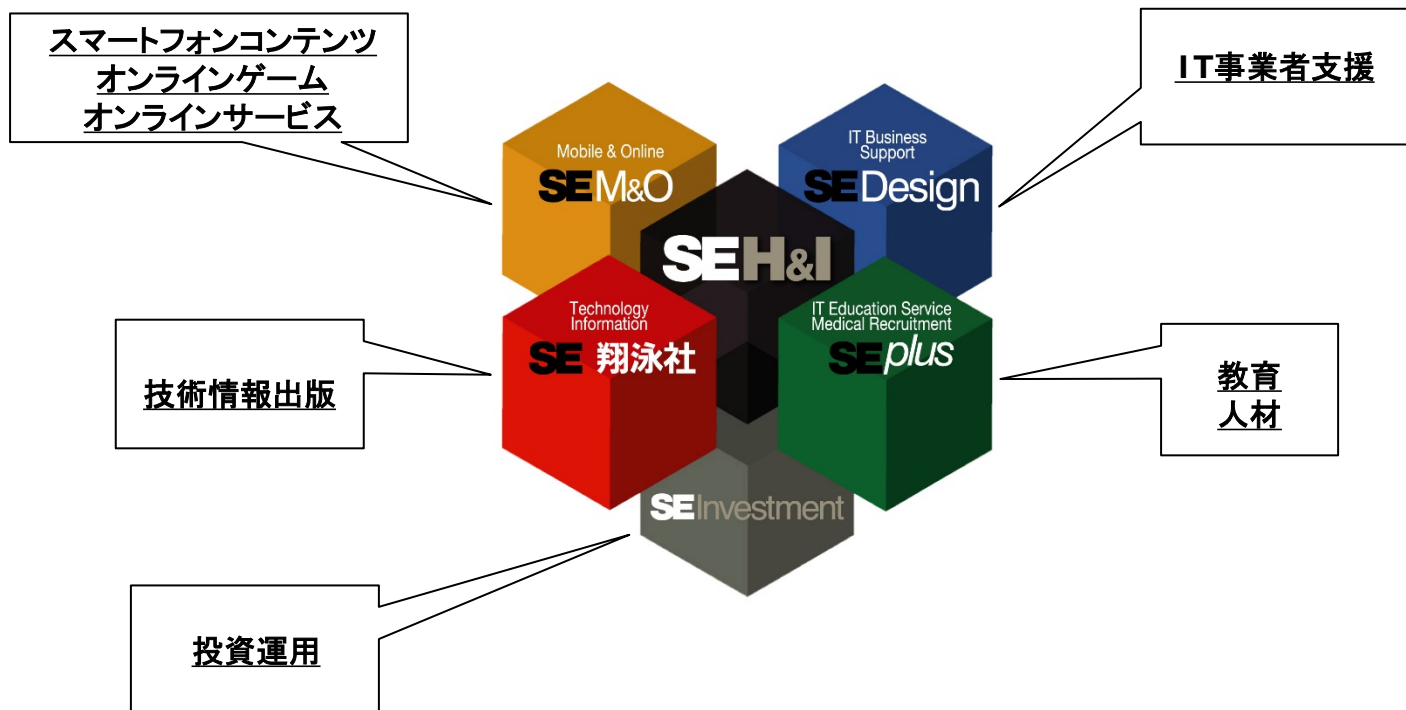
2026年10月

SEホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社



当社グループについて

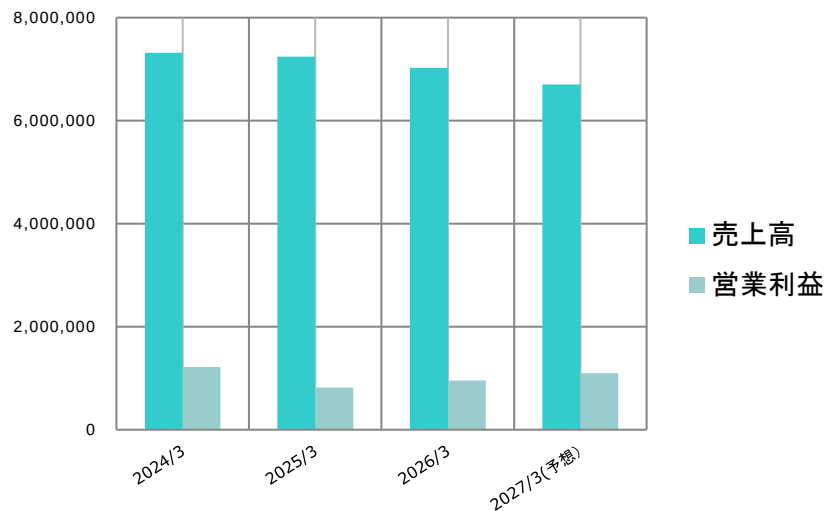
ITを中心とした事業会社群と長期投資により長期成長を目指す企業集団



当社グループについて

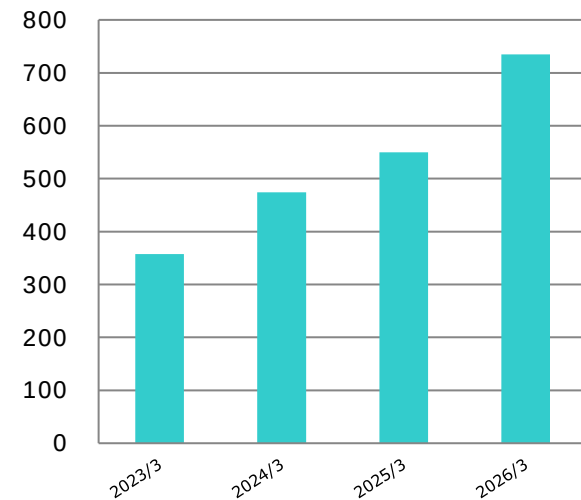
売上高及び営業利益

(単位: 千円)



1株当たり純資産額

(単位: 円)



利益基盤の充実、事業マネジメント人材の育成、長期投資などにより長期利益成長と純資産成長を目指す。



2027年3月期第2四半期(中間期) 決算について



2027年3月期第2四半期(中間期) 決算概要

＜期初の重点課題＞

1. 事業会社各社の再建
2. 新規収益基盤の創出
3. 事業会社経営人材の拡充と育成
4. 収益基盤の質の多様性による長期成長基盤の充実
5. 経済環境、経営環境への適応と将来への準備

＜概況＞

- ①グループ全体で売上は前年同期並み。各段階利益は前年同期比増益
投資運用事業は好調、一般事業会社は苦戦
- ②出版事業は、紙書籍売上は若干持ち直し、イベント売上は順調
市場に合わせた構造改革を推進
- ②コーポレートサービス事業は、受注の質の見直し実施、コスト削減効果もあり減収ながら増益
- ③ソフトウェア・ネットワーク事業は、開発市場の変化などによりソリューション事業
が引き続き軟調に推移し、減収減益
- ④教育・人材事業は、医療関連人材紹介事業売上は順調に推移したものの、IT人材
研修事業売上が軟調で減収減益
- ⑤投資運用事業は、配当金収入増加に加え、割高となっている保有株の売却を進めたことで大幅
増収増益

連結損益計算書

(単位:百万円、%)

	2026/9連結	2025/9連結	前期比(%)
売上高	3,434	3,452	△0.5
売上総利益	1,911	1,634	+16.9
販管費	1,159	1,246	△7.0
営業利益	752	388	+93.9
経常利益	762	306	+148.8
特別利益	—	—	—
特別損失	0	0	—
親会社株主に帰属する中間 純利益	516	202	+154.8

※包括利益	1,446	1,237	+16.9
-------	-------	-------	-------



事業セグメント別損益(出版事業)

IT関連書籍出版等

	2026/9 連結	2025/9 連結
売上	1,739	1,953
セグメント 利益	219	223

- 紙書籍売上は若干持ち直し、イベント売上は順調に推移
- 市場に合わせた構造改革を推進

事業セグメント別損益(コーポレートサービス事業) IT関連企業向マーケティング・プロダクト関連支援

	2026/9 連結	2025/9 連結
売上	261	304
セグメント 利益	4	△22

- 受注の質の見直しを実施
- コスト削減効果もあり減収ながら増益



事業セグメント別損益（ソフトウェア・ネットワーク事業）

ソフトウェア開発、コンテンツ開発・提供

	2026/9 連結	2025/9 連結
売上	294	429
セグメント 利益	△2	35

- 開発市場の変化などで、ソリューション事業が引き続き軟調
- 減収減益



事業セグメント別損益(教育・人材事業)

IT技術者教育、医療系人材紹介

	2026/9 連結	2025/9 連結
売上	476	524
セグメント 利益	64	115

- IT人材研修事業売上が軟調
- 医療関連人材紹介事業売上は順調

事業セグメント別損益(投資運用事業)

有価証券投資、不動産投資

	2026/9 連結	2025/9 連結
売上	662	240
セグメント 利益	595	186

- 配当金収入増加
- マーケット状況を勘案して一部保有株式の売却を進め、大幅増収増益

連結資産・負債の状況

(単位: 百万円)

勘定科目	2026/9連結	2026/3連結	比較増減	主な要因
流動資産	18, 591	17, 229	+ 1, 361	営業投資有価証券 +1,492、現金及び預金 +220、受取手形、売掛 金及び契約資産△286
固定資産	1, 494	1, 460	+ 33	建物及び構築物(純額) +33、繰延税金資産△6
資産合計	20, 085	18, 690	+ 1, 394	
流動負債	3, 578	3, 886	△307	流動負債その他△143、 短期借入金△129
固定負債	4, 076	3, 571	+ 505	繰延税金負債+445、長 期借入金+56
負債合計	7, 654	7, 457	+ 197	
純資産合計	12, 430	11, 233	+ 1, 197	その他有価証券評価差 額金+929、利益剰余金 +455
(自己株式)	(△547)	(△355)	(△191)	
有利子負債	3, 527	3, 610	△83	

2027年3月期通期連結業績予想

単位:百万円

	2026/3連結	2027/3連結	前期比
売上高	7,026	6,700	△4.7%
営業利益	955	1,100	+15.2%
経常利益	803	1,000	+24.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	633	700	+10.5%

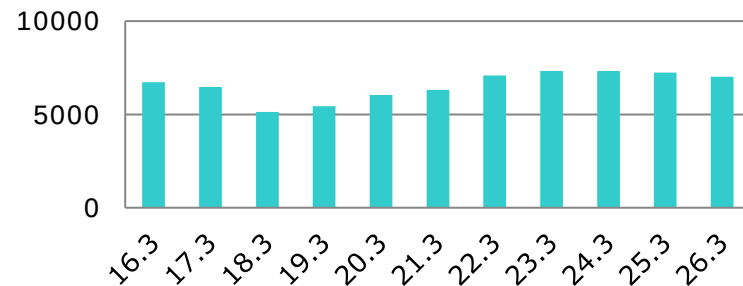
(注)現時点では2026年10月19日に公表した連結業績予想に変更はありません。



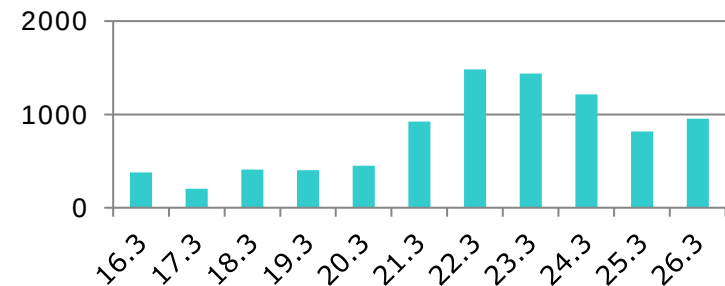
今後の事業展開について

長期の利益成長、純資産増加を目指す。

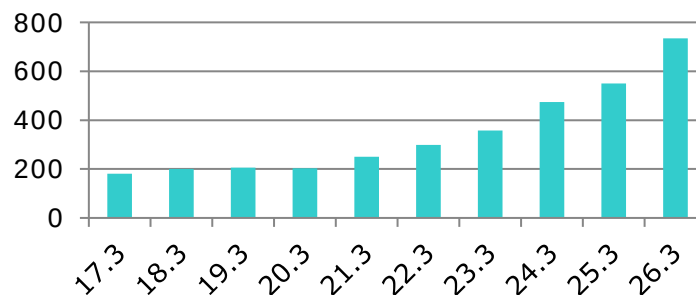
売上高



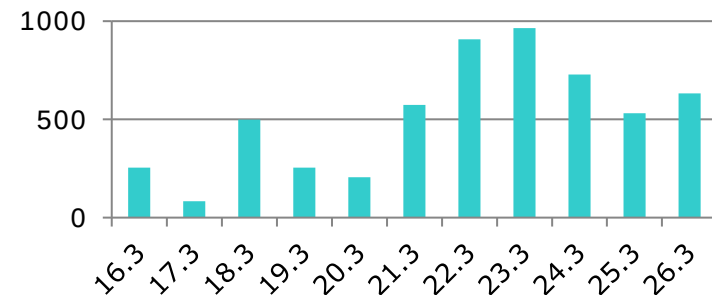
営業利益



1株当たり純資産額



当期純利益

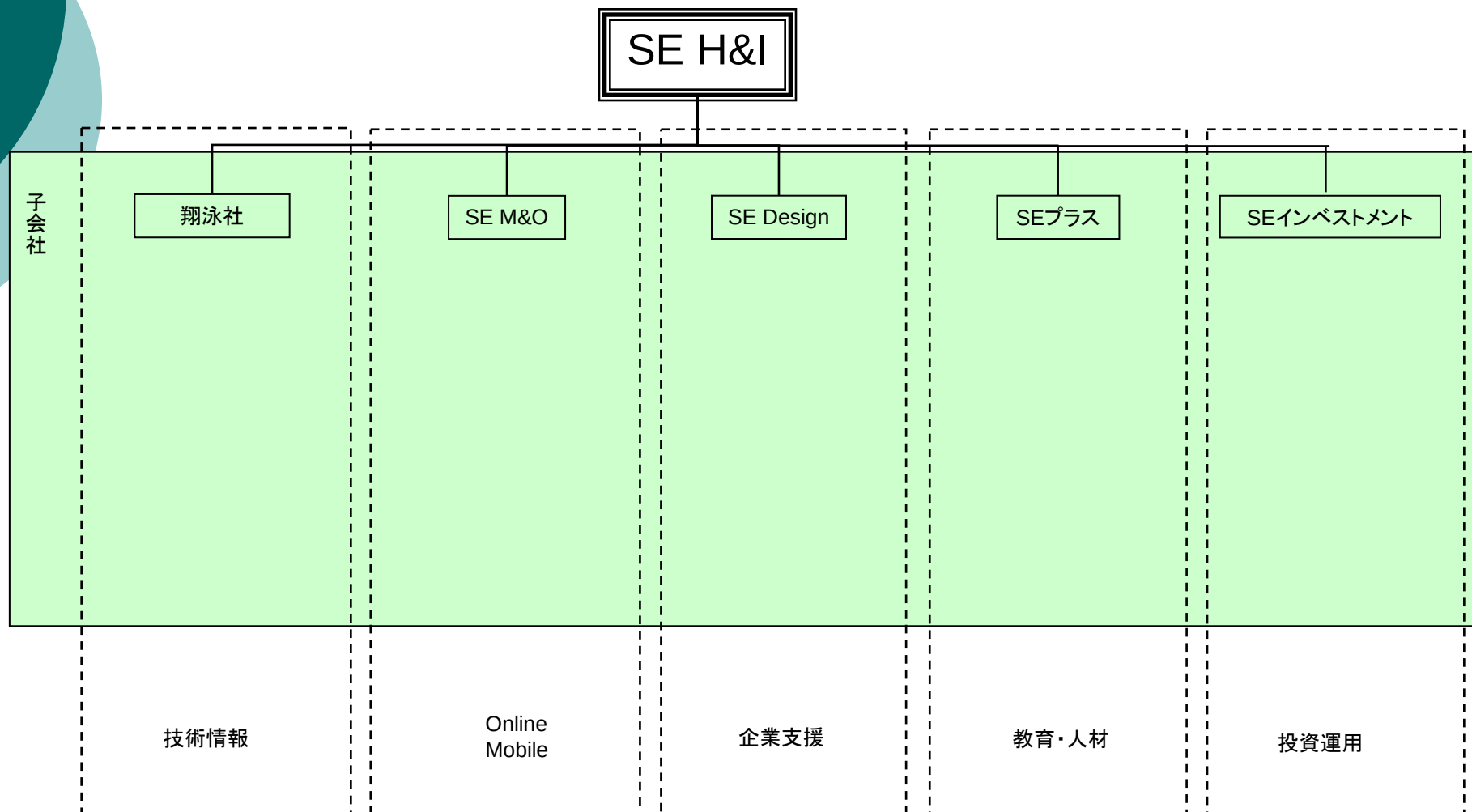


中長期の成長へ向けて

中長期成長へのポイント

- 事業会社経営人材の育成
- 新しいビジネスシーズの模索と不採算事業の再建、選別
- 多様な事業収益と長期投資収益による長期成長

SE Holdings&Incubationsの事業会社構成



総括

- **2027年3月期第2四半期（中間期）は、投資運用事業が好調、その他の一般事業が苦戦**
- **出版事業で、市場環境に合わせた構造改革などを推進**
- **中長期成長へマネジメント人材の育成・新しいビジネスシーズの発掘に取り組む**
- **多様な事業会社群と長期投資により長期の実質利益成長、純資産増加を目指す**



ご不明な点、追加のご質問等は下記までご連絡ください。

SEホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社
経営企画部経営企画課
03-5362-3700
ir@sehi.co.jp

- 本資料は、情報提供のみを目的としたもので、その他一切の目的を意図して作成したものではありません。本資料の情報は当社が信頼できると判断した情報源から入手したものです。その情報の正確性、完全性を全面的に保証したものではありません。また、本資料に記載された見解や予測等は、作成時点における当社の判断であり、今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。